## 陸域と海域をまたがる新たな資源循環で win-win-win-winを!

大都市に蓄積している経年鉄筋コンクリート:これは廃棄物?それとも資源?

- ▶ 経年鉄筋コンクリート:「骨材」、「中性化が進んだセメント」、「鉄」
- ▶ 現在、細かく粉砕し、鉄とその他を分離し、陸域で再利用
- ▶ 経年鉄筋コンクリートを「新たな都市鉱山」と見て、活用範囲を海域に拡げたら?
- Win! 魚礁などの造成コストの低減、それにかかるCO2排出減少
- Win! 貧栄養化している日本近海域の漁業資源の課題解決
- Win! 経年鉄筋コンクリートの粉砕分別コストの低減、それにかかるCO2排出減少
- Win! 海中プランクトンの増殖による海中CO2の固定→海底沈降
- ▶ 定常的な資源循環サイクルの確立を!
- ▶ 万が一の場合も維持できる資源循環サイクルを
- そのためには?
- ✓ 2つの「コスト低減」の計量化
- ✓ 経年鉄筋コンクリートを「きれいに処理」、大殻にする「品質管理」
- ✓ 海中での経年鉄筋コンクリートの海中生物への影響確認
- ✓ 海中プランクトンの増殖効果、漁業資源の回復効果の計量化
- ✓ 陸域と海域の関係者の対話と信頼醸成!漁業者と食品消費者も含む。



第9回首都防災ウィーク「防災フォーラム」9月4日(土) 名古屋大学減災連携研究センター教授 西川智